

Hitotsuyama Racing

富士スピードウェイ



SUN'S CREATE Co., Ltd.

A2 TECHNICA

AOBA
Driving SchoolSS
StarFive
Motor Racing StoreR'S DESIGN
MOTORSPORTS

MSTASH

M's Auto
Mobile Service

SHINJI CO., LTD.

OFFICE
SUPPORT

アーバスホール

3P
RACING GEAR
PRINT
SERVICE

PLAT2

PROTEX

2019 TCRJapan Rd3

サーキット：富士スピードウェイ

総エントリー台数：17台

チーム名：Hitotsuyama Racing

ドライバー：篠原 拓朗

Saturday Series

予選結果：1位

決勝結果：9位

Sunday Series

予選結果：6位

決勝結果：7位

7月11日

練習走行 30分間×3本

7月12日

練習走行 30分間×3本

7月13日 Saturday Series第3戦

予選(20分)

決勝(23分+1Lap)

7月14日 Sunday Series第3戦

予選(20分)

決勝(23分+1Lap)



～木曜日～ ドライ→レイン

S1

スタート練習から始めました。フォーメーションラップに行くための1回目の練習。そして実際のスタートと同じ状況になる2回目の練習を行ってからアタックに入りました。

スタート練習の2回目は良い状態で行う事が出来、そのままアタックに入ったところで異音が出たためピットインしました。

メカニックさん方が見て下さりましたが、特に異常があるわけではなく、その後もう一度走り出しました。

マシン自体はミドルで少しアンダーステアを感じています。異音に関しては現在調べて頂いている状態です。

S2休み

S3

100Rのミドルからとセクター3が全体的にアンダーステアでした。途中でリアの車高を3ターン上げてワンアタックした結果、最初の状態よりも初期でリアが動く分向きは変わりやすくなりましたが、もう少し欲しいです。その後、フロントのリバンウドを1ターン硬くしましたが、初期の動きがピーキーにはなりますがミドルの動きは変わりません。

しかし、フロントタイヤの状態も程度が良いものではないので明日Newタイヤを履いてからまたセッティングを煮詰めて行く方向にします。

～金曜日～

レイン→ドライ

S1

朝のレインコンディションではフロントの面圧がかからず、ずっとアンダーステアの症状が強かったです。
セットアップに苦しみましたが、Newタイヤを履いて確認しようとしたところ赤旗により終了となりました。

S2

雨が止みドライコンディションで走行となりました。ユーズドでアタックし、更にタイムアップをしようと間合いを取った際に赤旗になり終了となってしまいました。ユーズドでの走行であったため、その状態でマシンのセットアップを進めていくのはやめました。

S3

フロントに2セットNewタイヤを履かせて頂きました。

一度目のアタックでマシンのセット確認を行い、良い状態である事が確認出来たので走りを詰めるためにそのままもう一度アタックを行いました。

結果的には最初のアタックからコンマ5秒上がり、良い状態で土曜日の予選に向けて仕上がっていると思います。



Saturday Series

第3戦

予選

ドライ

決勝

レイン

F3・SFが走った事により路面コンディションが昨日よりも大きく変わっていました。
マシン自体はアンダーステア方向になり、自分自身もとても良いアタックに出来なかったのが悔しいです。
全体的に少し突っ込み気味になっていました。
その中でも4戦連続ポールポジションを獲れた事は非常に嬉しいです。
決勝ではセットアップも大きく変えてもらっているので、スタートを決めて勝ちきたいです。

予報に反して雨が降り、レインコンディションでの決勝となりました。
開幕戦オートポリスで調子の良かったセッティングを選択して走りましたが…オートポリスとは違い全くフロントがグリップせずにひたすら順位を下げる一方となっていました。
自分の中でいくつか防げるべきポイントはありましたが何よりもアンダーステアに苦しんだレースです。ラップタイムも平均2秒遅く何も出来ませんでした。明日のSundaySeriesは予選・決勝共に雨予報ですので何とかして少しでも良い状態に持っていきたいです。



Sunday Series

第3戦

予選

レイン

前日のセッティングからフロントのスプリングを20ポンド柔らかくし、フロントのアンチダイブもハード側からノーマルに戻してとにかくフロントに荷重がかかるように持って行きました。前車がいる状態でしたが前日より明らかに走りやすくなっていました。しかし、予選一発よりも決勝ペースを重要視して途中で更にセット変更を施しました。フロントのARBをソフトから、カットしてつけていない状態で走りました。Newタイヤの状態では良いですが、ピークグリップからの落ち幅が非常に大きく決勝では使用しないことにしました。

決勝

レイン

予選での1回目のセッティングから、フロントの車高を5mm下げてリアのARBをソフトからミディアムに変更して決勝に臨みました。
スタートはミスなく決め、前車との間隔が詰まっていたのは成長した部分です。
周りのリアタイヤが暖まっていない2周目までは良い状態で表彰台争いの位置にいる事が出来ましたが、その後は周りがタイムが上がる中僕は厳しくなる一方でした。
雨量が多い状態では良くなったセットでしたが、雨量が少なくなってくるに連れてアンダーステアが強くなり土曜日以上にペースが下がりました。とても悔しく、厳しいレースでした。



まとめ

レインコンディションで崩れてしまったレースウィークでしたが、ドライでも決勝のロングランに向けては非常に厳しい状態にあったと思います。

ドライでもレインでもアンダーステアの症状を変える事が出来ず非常に苦しいレースにしてしまいました。

特に予選でもセクター3では苦しくなる予兆がありました。決勝に向けたセットチェンジを実際に試す事が出来なかったのも残念でした。

次戦岡山までに何とかしてリアを動かせる方法を考えなければなりません。予選の速さだけではなく、決勝でのペースも良いマシンを作り自分自身も成長します。

何が何でも次戦勝ってきます。

今回も応援して下さいありがとうございました。

また次戦も宜しくお願い致します。

